

広告原稿 ガイドライン

ver.3.0.1

2016年6月14日版



福島民報社

■はじめに

平成28年6月
福島民報社広告局

福島民報社では、広告制作アプリケーションならびにデータ処理RIPをバージョンアップいたしました。それに伴い広告原稿ガイドラインを更新いたします。広告原稿のトラブルを少なくし、再入稿による時間のロスを少なくするとともに、出稿者様の意図した品質を再現するための注意点をまとめました。関係各社の皆様のお役にたてれば幸いです。

また、弊社ではガイドラインの更新に伴いN-PDFの入稿を解禁します。品質が変わらずデータ容量が軽い形式で、様々なメリットがあります。詳しくは、日本新聞協会のサイト内のN-PDFについて解説されているページをご参照ください。（本ガイドライン2、6、7ページにも関連内容あり） <http://www.pressnet.or.jp/adarc/edi/faq.html>

なお、弊社でのデータ修正は行いません。新聞社側で修正をすることで制作者の意図と異なる結果を招く危険があるためです。何卒ご理解の程よろしくお願い致します。

INDEX

基本的な注意事項 2P~4P

- 2P ○データ送稿について
○N-PDFについて
○データ締め切りについて
○データの在版
○広告のデータ量について
- 3P ○弊社出力の印刷用色見本（カラープルーフ）をご利用になりたいとき
○色見本（NSAC）について
- 4P ○広告作成ソフト
○広告データ入稿フォーマット
○カラーモード
○ファイル名の付け方
○オーバープリント
○単色原稿（スポットカラー）
○フォント
○印刷の網点について
○総インク量（TAC値）について
○データチェックシート
- 5P ○広告サイズ
○トンボや孤立点など、不要なオブジェクトの削除

Adobe Illustratorでの制作 5P~7P

- 6.7P ○Adobe Illustratorの保存形式
- 8P ○ドキュメント設定について
○パターンの分割・拡張
○書類のカラーモード
○レイヤーの統合
○透明部分の確認
- 9P ○カラーユニバーサルデザインについて

Adobe Photoshopでの制作 8P

- 10P ○イメージモード
○解像度
○写真の画像補正
○カラー設定
○保存形式

原稿制作サイズ表 11P

広告データ入稿票 12P

データ送稿について

●入稿メディア

CDまたはDVDでご入稿ください。Blu-rayディスク及びUSBメモリーは不可です。また、MO・フロッピーディスクは対応できなくなりましたのでご了承ください。

なお、1つのメディアに対し広告データは1件が原則です。広告データ本体のみ必要で、リンク元のPhotoshop画像は不要です。その他不要なデータは含めないでください。

●添付ゲラ

モノクロ広告は出力ゲラ2枚、カラー広告は色見本5枚を添付してください。

●オンライン入稿について

オンライン入稿窓口は設けておらず、現状では受け付けておりません。

N-PDFについて

弊社にて、PDFの入稿受け付けを開始します。形式はN-PDFに限り、それ以外は不可です。

N-PDF送稿を希望される広告取扱店様は、**初回の送稿データを詳しくチェック**させていただきたいので、早めの入稿をお願い申し上げます。(下記「データ締め切りについて」を参照※1)

N-PDFの作成に当たり、日本広告業協会のWebサイトから各種プリセットをダウンロード出来ますので、それらを利用してください。広告データのN-PDF保存およびプリフライトチェックができます。詳しくは、同Webページでダウンロードできるガイドラインをご参照ください。

http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result05/

(本ガイドライン5ページにも関連内容)

※なお、日本広告業協会のガイドラインではWindowsで作成のN-PDFは不可とありますが、弊社においては入稿可といたします。

データ入稿の締め切り日について

新聞掲載の前日に入稿されると、不測の事態に対処出来ない可能性があります。弊社各紙面の種類に合わせた入稿締め切り日を遵守していただくようお願い致します。基本的には掲載日の2日前が締め切り日となります。

また、弊社カラープルーファーをご利用の場合はさらに4日ほど前倒しで入稿し、本入稿の締め切り日に間に合うようにお願いします。(3ページ参照)

朝刊 掲載日より2日前本社着(午前10時迄) ※土・日・祝日は含まれません。

別刷り 掲載日より5日前本社着(午前10時迄) ※土・日・祝日は含まれません。

情報ナビ・Time(毎週木曜日発行) 掲載日の前週の木曜日着

週間テレビガイド(毎週火曜日発行) 掲載日の前週の水曜日着

※1 N-PDF入稿受け付け開始にあたり、詳細なデータチェックをさせていただきたいので、**初回送稿分に限り各締め切り日より2日ほど早めにご入稿願います。**

データの在版

原則として取り置きは致しておりません。掲載毎にご送稿ください。

広告のデータ量について

N-PDF形式のガイドラインでは400MB以下と定めていますのでそれに準拠します。EPS形式で弊社へ入稿いただく場合は最大で500MB程度を目安にしてください。

基本的な注意事項

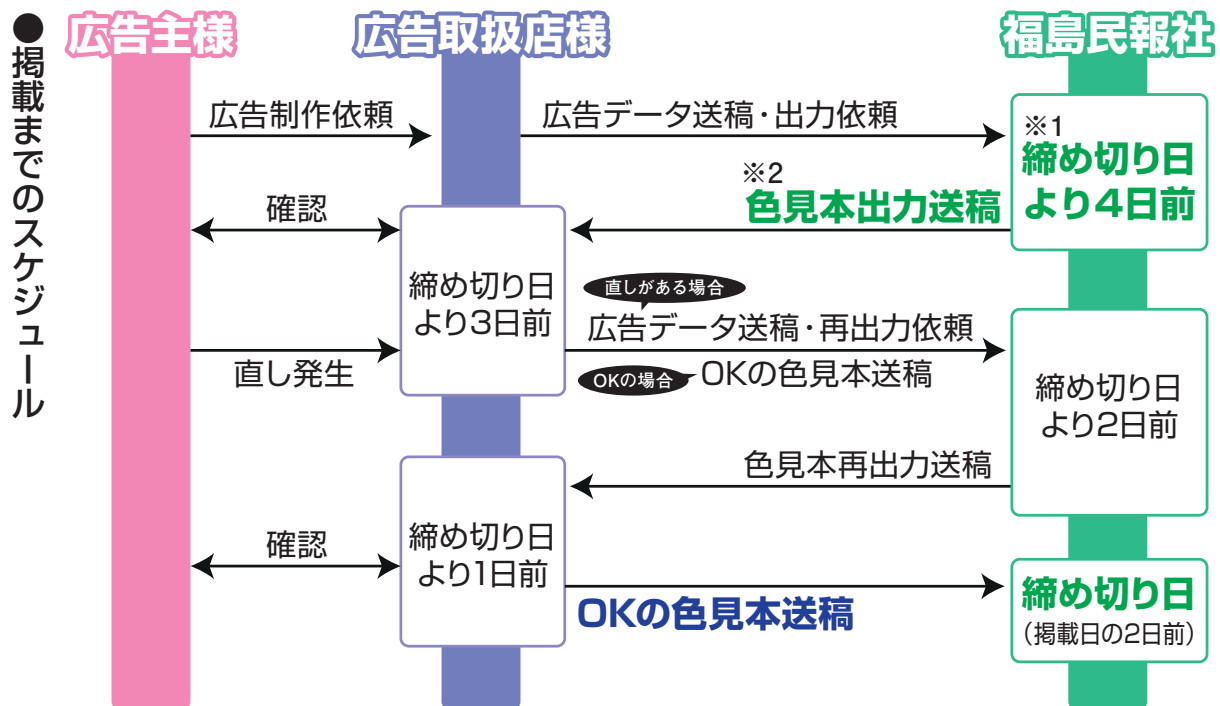
色見本(NSAC)について

カラー原稿には印刷用の色見本が必要になります。必ず入稿時に添付してください。特に、NSAC(日本新聞アドカラー)に対応した色見本であれば、さらに良好な結果が得られます。NSACの運用については日本広告業協会が策定したガイドがございますのでそちらを参考にしてください。

http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result06/

弊社出力の印刷用色見本(カラーブーフ)をご利用になりたいとき

弊社には印刷用色見本を出力するカラーブーフの「iPF6300S」があります。広告データを入稿いただいたその翌日に、色見本を2枚ご提供致します。締め切り日(掲載日の2日前)までに間に合うよう確認いただき、弊社までご返送下さい。



※1 最終的な本入稿締め切り日に間に合うよう逆算した仮の入稿予定日です。あくまで目安ですので、締め切り日までの日程を計算し、早めの送稿をお願いします

※2 弊社出力の印刷用色見本は、印刷直後の刷り状態に合わせてあります。ドライダウンによるインクのくすみを想定し、実際の紙面よりも鮮やかに設定されていますのでご注意ください。

広告作成ソフト

●Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、inDesign 各CS6まで
※使用ソフトのバージョンは、それぞれバグフィックスされたものをご使用ください。なお、N-PDF形式で保存する場合は、Illustrator、PhotoshopはCS2以降、inDesignはCS4以降をご使用ください。それ以前の古いバージョンは不可です。

広告データ入稿可能なフォーマット

●EPS (PostScript3) 形式 ●N-PDF形式

カラーモード

カラー広告の色指定はCMYK、モノクロ広告の場合はグレースケールモードを使用して下さい。RGBでの指定は不可です。

ファイル名の付け方

掲載日・広告主様が判るようにファイル名を付けてください。拡張子 (.eps又は.pdf) は忘れず付けてください。

※例) 051120〇〇商店.epsまたは.pdf

オーバープリント

文字の色が変わったり白抜き文字が消えたりするなどトラブル事例があるため、原則的に使用禁止とします。オーバープリントブラックの効果を得たい場合は透明機能の乗算を使用するなど、代替機能を利用して下さい。

単色原稿 (スポットカラー)

弊社輪転機では特色(スポットカラー)印刷ができません。CMYKモードを使用し、特色の近似色を作成して下さい。

フォント

プロテクトがかかっているエンベットできないフォントが存在するため、安全のために全てアウトラインにして下さい。

印刷の網点について

- スクリーン線数…モノクロ120線、カラー200線
- スクリーンの種類…富士通製エコスクリーン

総インク量(TAC値)について

インクの総使用量(最大シャドウ部)が240%を超えないようにして下さい。インク量が多いと紙面が汚れたり、用紙が張り付くなど予期せぬ事態が生じる可能性があります。Photoshopのカラー設定で「Japan Color 2002 Newspaper」を使用すると240%以内に抑えられます。Illustrator作成のベクトルデータについては配色時に適宜ご注意ください。

また、色補正においても、中間調付近の網点のつぶれによる階調の変化(ドットゲイン)を考慮し、明るめに補正することをお勧めします。

データチェックシート

データ入稿時のトラブルを最小限に抑えるため、データ入稿票(本ガイドライン10ページ参照)に必要事項をご記入の上、メディアに添付してください。

基本的な注意事項

広告サイズ

- 囲み罫の外側から外側までを広告スペースとします。中心でサイズを取ると外側の分だけ縮小されますので、パスをアウトライン化するなど、広告の変形にご注意ください。
- 囲み罫を入れない場合はマスクキングをするなど、規定の広告サイズに仕上げてください
- N-PDFで書き出す場合は、アートボードのサイズを広告掲載サイズに合わせてください。アートボードがそのままだと、マスクキングをしても余白が来てしまいますので注意が必要です。

トンボや孤立点など、不要なオブジェクトの削除

トンボや何らかのテキスト、孤立点など不要なオブジェクトは削除して下さい。囲み罫の付近にドロップシャドウやぼかしなどの機能を使用している場合や、オブジェクトを隠す機能を使用している場合なども注意が必要です。弊社でのデータ処理時にそれらが原稿の一部として認識してしまい、広告サイズが縮小されるなど正しい出カイメージが得られません。

※透明オブジェクトを確認する方法を本ガイドライン8ページで紹介しています。

ドロップシャドウなどぼかし機能を使用したオブジェクトが枠の近くにある場合は注意が必要です。ぼかしの範囲が枠外まで及んでいる場合があるためです

トンボ、裁ち落としは設定しないでください

東日本大震災 原発事故から5年
ふくしまは負けない
2011~2016

福島民報社
東日本大震災 原発事故から5年
ふくしまは負けない
2011~2016

報道記録 好評販売中

激動の5年間を追う写真入りドキュメント
福島民報本紙掲載の ●ふくしまの今 ●それぞれの5年
●震災・原発事故から5年

3.11 鎮魂の
写真グラフ

フルカラー A4判216ページ 定価 1,200円+税

■申し込みは 県内書店、福島民報社本社、郡山本社、支社支局、福島民報の新聞販売店へ。
■問い合わせは 福島民報社事務局出版部 024-531-4182へ。

2016年5月1日掲載

孤立点は全て削除してください

枠外には何も置かないでください

広告枠ケイをアウトライン化することで正しい掲載サイズで再現されます

N-PDFで書き出す場合はアートボードを広告サイズに合わせてください。

広告枠ケイの中心でサイズを採るとケイの太さの分だけ縮小されます



Adobe Illustratorの保存形式

■EPS形式での保存について

ファイル名の末尾に拡張子「.eps」が入っていることをご確認ください。

〈EPSオプション〉

左記の通り設定してください。

- オーバープリントが含まれている場合は破棄を選んでください
- プリセット…高解像度を選択してください
- サムネールを作成…チェックを入れてください。
- CMYK PostScriptをRGBファイルに含む…チェックを外してください。
- Adobe PostScript…レベル3を選択して下さい。

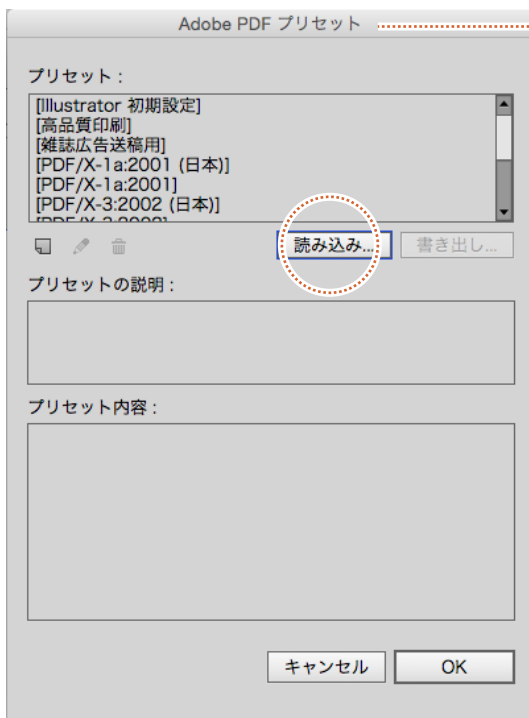
■N-PDF形式での保存について

▼N-PDFの設定

下記のアドレスで圧縮ファイルをダウンロード後解凍し、N-PDFのプリセットを設定してください。

※下記のURLをコピーペーストまたはブラウザに入力すればダウンロードできます。

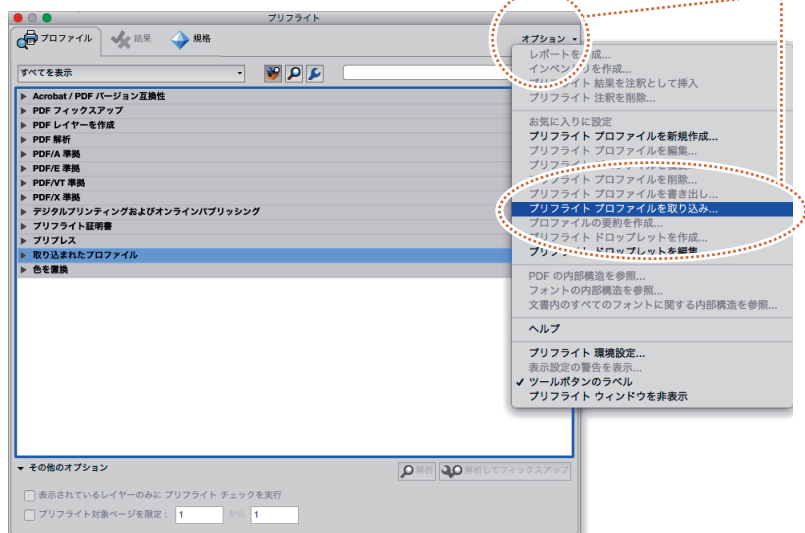
http://www.jaaa.ne.jp/wp-content/uploads/2012/03/N-PDF_ver1.1.zip



①PDFプリセットを設定

→Illustratorのメニューで編集からAdobe PDFプリセットを選択し、ダウンロードしたプリセット「N-PDF201207.joboptions」を読み込む

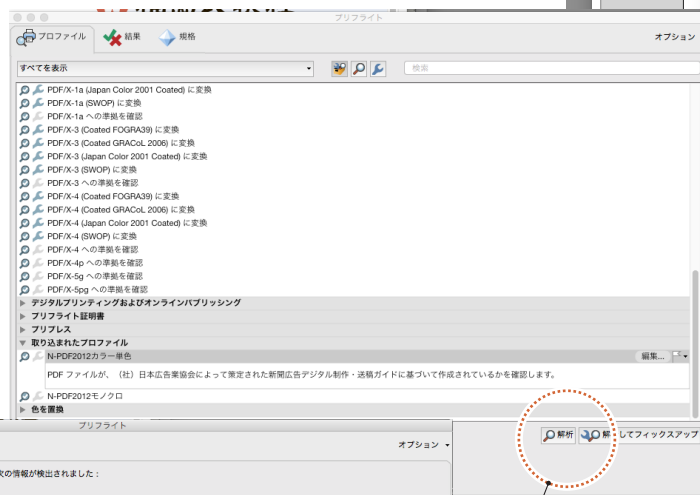
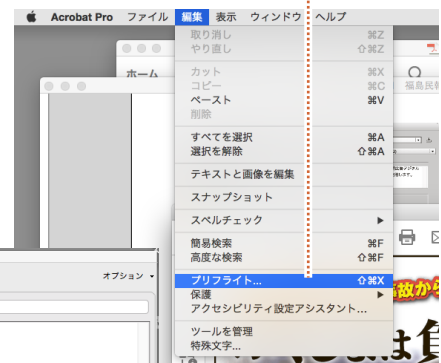
②Adobe Acrobatのメニューから編集でプリフライトを選択し、オプションからプリフライト プロファイルを取り込む





▼N-PDFの保存・確認

- ①データ保存時に「ファイル形式」でAdobe PDFを選び、プリセットから「N-PDF201207」を選んで保存
- ②N-PDFで保存したデータをAdobe Acrobatで開き、読み込んだプリフライトプロファイルでチェックをする



解析を押してプレフライト開始

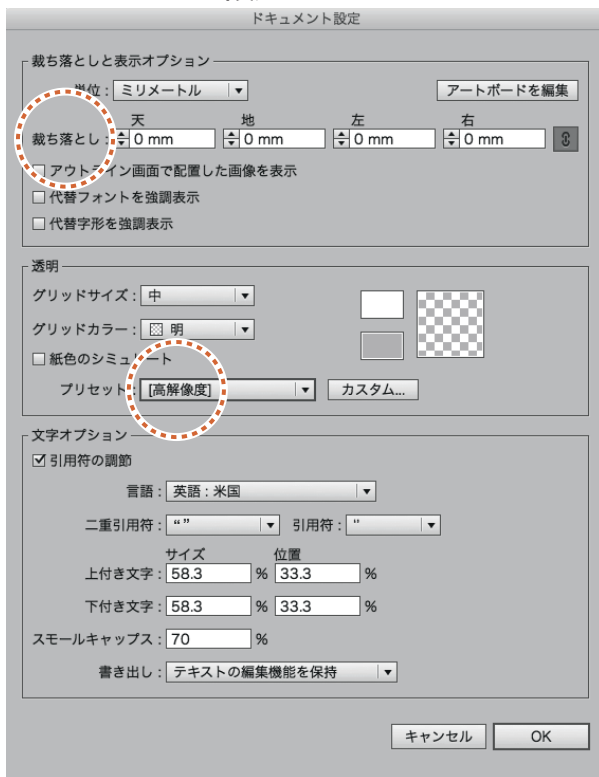
解析が終わると結果が表示される

※注意点...

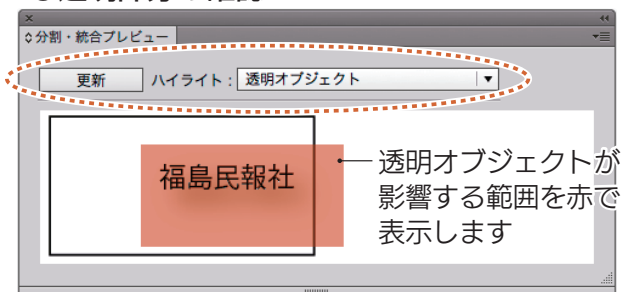
- PDF形式の保存ではアートボードをサイズとして認識するので、アートボードを広告原稿に合わせてください。
- Illustratorで配色したオブジェクトの合計が240%以上にならないように注意してください。
- その他くわしくは日本広告業協会のサイトにアップされている「新聞広告デジタル制作ガイドN-PDF ver.1.1 (2012)」をご参照ください

http://www.jaaa.ne.jp/wp-content/uploads/2012/03/N_PDF_ver_1.12.pdf

●ドキュメント設定



●透明部分の確認



ドキュメント設定について

- 裁ち落としの設定は無しで「0mm」に指定してください
- 透明オブジェクトについて

透明オブジェクトが含まれるデータは原則として分割が必要です。ただし、やむを得ず分割できない場合は、書類のドキュメント設定とEPS保存時のオプション内にある透明プリセットを高解像度に設定してください。

パターンの分割・拡張

パターンを使用している場合は分割・拡張を行ってください。

書類のカラーモード

RGBの画像やオブジェクトは不可です。全てCMYKに変換してください。

また、モノクロの場合はカラーパレットをグレースケールに直してください。N-PDFのプレフライトでカラーが含まれているとワーニングがでる場合があります。

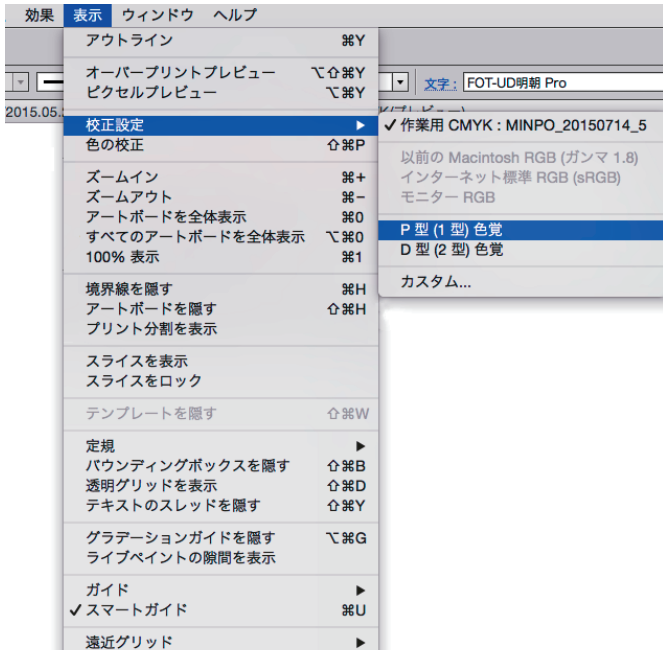
レイヤーの統合

複数のレイヤー情報がある場合はレイヤーの統合を行ってください。

透明部分の確認

IllustratorのCS以降の機能で透明オブジェクトの確認ができます。広告枠の外側に余白ができてしまうことを防ぐためにも有効な手段です。

▶メニューの「ウインドウ」から「分割統合プレビュー」を選び、「更新」ボタンをクリック後「ハイライトのメニュー」から「透明オブジェクト」を選択してください。



カラーユニバーサルデザインについて

福島民報社では色覚の異なる人に対して配色を工夫し、分かりやすい紙面の制作を心がけております。自社制作の広告においても広告主様のご要望に矛盾しない範囲で色などに配慮をし制作いたしております。

そこで、参考までにカラーユニバーサルデザインについて簡単にご紹介させていただきます。

■色覚のタイプ

- P (1) 型色覚者 ●D (2) 型色覚者 ●老眼や白内障主にこの3つのタイプの人に配慮します。

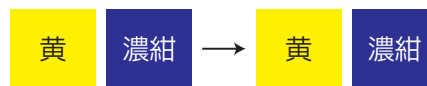
■P、D型色覚者の色の見え方

簡略的に言えば下記のような見え方になります

▽似て見えてしまう色



▽変化しない色



■老眼・白内障の見え方

濃い色や淡い色同士の配色、細かい文字や横棒の細かい文字などが見えづらくなります。

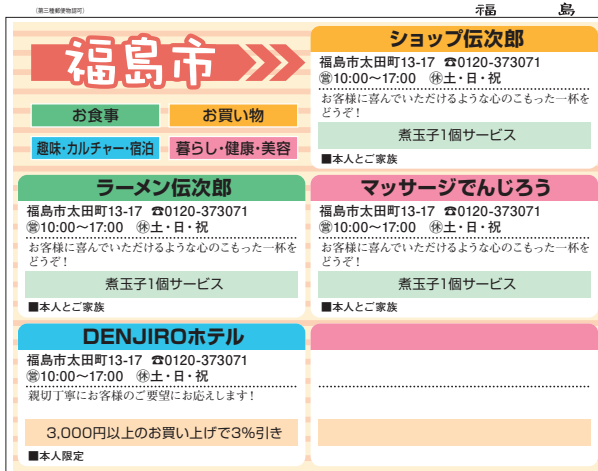
▽似て見えてしまう色



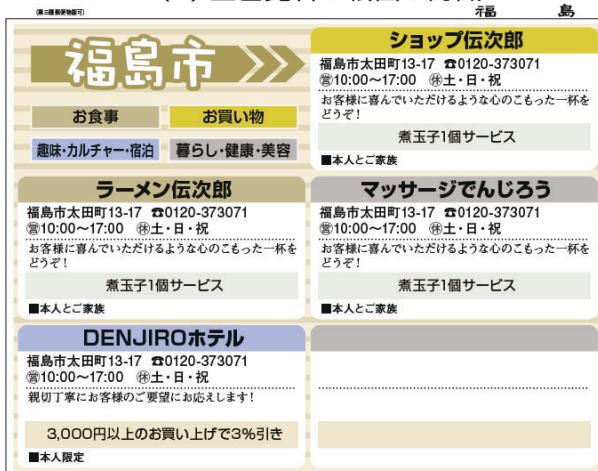
▽文字の見え方

- ▶ 健常者の視界
683 などの数字ほか福島民報社の紙面は見やすい？
- ▶ 高齢者の視界（白内障）
683 などの数字ほか福島民報社の紙面は見やすい？
- ▶ 高齢者の視界（老眼ほか）

●掲載例



▼D (2) 型色覚者の紙面の認識



興味を持たれた方は、カラーユニバーサルデザイン機構のサイト内にガイドラインのリンク集がありますので詳しくはそちらをご参照ください。
<http://www.cudo.jp/link/guidelines>

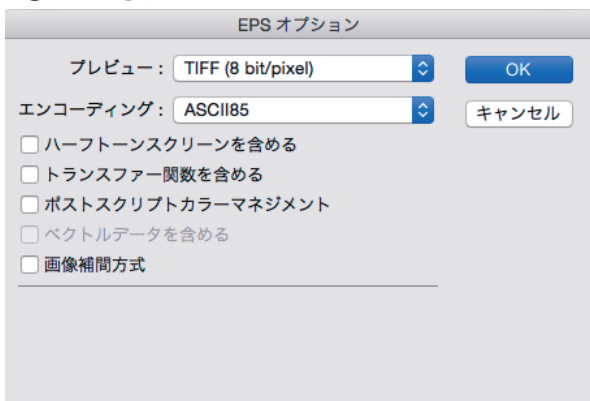
	カラー画像	モノクロ画像
モード	CMYK	グレースケール
線数	200線	120線
解像度	240dpi(使用サイズ・原寸)	
ファイル形式	EPS、TIFF	

※線画(1bit-tif)=1200dpi(実寸)

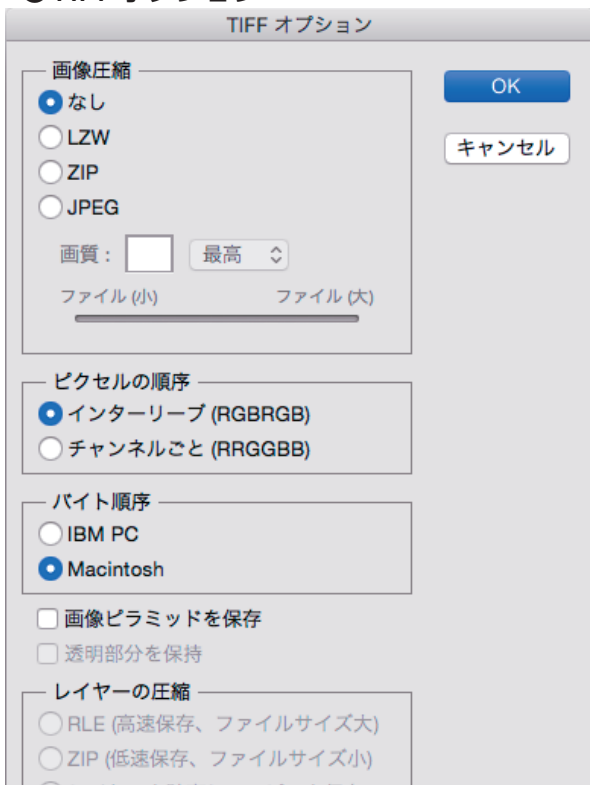
●カラー設定



●EPSオプション



●TIFFオプション



イメージモード

RGB画像は不可です。全てCMYKに変換してください。また、線画画像(モノクロ2階調)は、拡大・縮小を行うと画質が著しく劣化します。ベクトルデータに変換することを推奨します。1ビット画像のまま使用する場合にはモアレ・欠け・つぶれにご注意下さい。

解像度

カラーモノクロ共に240dpiあれば十分です。ただし画像サイズを使用する大きさに近づけてください。大きすぎても処理時間がかかるだけで、品質の向上は見込めません。

写真の画像補正

新聞印刷は一般商業印刷に比べ、ドットゲインが大きくなります。ドットゲインは中間調に大きく影響を及ぼし、暗い仕上がりになる傾向があります。そのため、やや明るめに補正をすることをお勧めします。

カラー設定

RGBからCMYKに変換する場合はカラー設定で「日本-新聞用」を選択し、「Japan Color 2002 Newspaper」をご使用ください。その際、「カラーマネジメントポリシー」の項目は全て「オフ」にしてください。

保存形式

画像データの保存形式は、EPS形式を推奨します。TIFFまたはPSD形式でも可ですが、チャンネルやレイヤーなどの情報が含まれないように統合して保存してください。

■EPSオプション

- プレビュー…TIFF (8bit/pixel)
 - エンコーディング…ASCII85にする。
- その他の項目はチェックしない

■TIFFオプション

- 画像圧縮…「なし」にチェック。
- ピクセルの順序…インターリーブ
- バイト順序…Macintoshにチェック。
- 画像ピラミッドを保存…チェックなし

その他

データ保存の際にカラープロファイルが埋め込まれていると写真の色味などが変わってしまう危険があります。カラープロファイルの埋め込みはしないでください。

原稿制作サイズ表

ブランケット版

天地サイズ		左右サイズ	
1段	32mm	$\frac{1}{8}$	46mm
2段	66mm	$\frac{1}{6}$	61mm
3段	100mm	$\frac{1}{4}$	92mm
4段	135mm	$\frac{1}{3}$	124mm
5段	169mm	$\frac{1}{2}$	188mm
6段	204mm	通し	380mm
7段	238mm	ラップ 2連版	786mm
8段	273mm		
9段	307mm		
10段	342mm		
11段	376mm		
12段	411mm		
13段	445mm		
14段	480mm		
15段	514mm		

タブロイド版

天地サイズ		左右サイズ	
1段	32mm	$\frac{1}{4}$	60mm
2段	66mm	$\frac{1}{3}$	80mm
3段	100mm	$\frac{1}{2}$	122mm
4段	135mm	通し	247mm
5段	169mm	ラップ 2連版	513mm
6段	204mm		
7段	238mm		
8段	273mm		
9段	307mm		
10段	342mm		
11段	376mm		

広告データ入稿票

福島民報社 広告データ入稿票 にチェックを入れて下さい

掲 載 日 年 月 日	広告取扱店名
広告主名	担 当 者 名
広告サイズ 段 cm	携 帯 電 話
	制 作 会 社 名
	電 話 番 号

西暦下2桁 月 日 広告名
 ファイル名 (例) 161020○○○○.eps又は.pdf

備考

刊 別	<input type="checkbox"/> 朝刊 <input type="checkbox"/> 別刷り <input type="checkbox"/> タイム
種 別	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> カラー <input type="checkbox"/> 単色
ファイル形式	<input type="checkbox"/> N-PDF <input type="checkbox"/> EPS
使用OS	<input type="checkbox"/> Mac OS X () <input type="checkbox"/> Windows ()
使用ソフト	<input type="checkbox"/> Illustrator () <input type="checkbox"/> inDesign () <input type="checkbox"/> Photoshop ()

チェック項目

- フォントのアウトライン化 レイヤーの統合 不要なガイドラインの削除
- 透明部分の分割 サイズの確認 オーバープリント設定の有無
- ウィルスチェック Illustraterファイルの拡張子(.eps又は.pdf)
- Photoshop画像がバイナリになっていないか 総インク量は240%以内か
- 写真及びファイルはCMYKモードになっているか
- 特色インクの設定がされていないか
- データ保存の際、プロファイルを埋め込んでいないか
- 孤立点やトンボ、不可視状態のオブジェクトなど広告枠外の不要なパーツの削除
- N-PDFデータのプリフライト確認

本ガイドラインに関する内容や、その他広告制作・送稿などについてのお問い合わせは、
営業担当者もしくは下記までお願いします。

▶ 福島民報社広告局広告管理部 TEL024-531-4163